

# ケータイは、本当に必要？

携帯電話をめぐるトラブルに子どもたちが巻き込まれています

**3人に2人**

以上の**中高生が**、  
携帯電話によるトラブルを経験しています。  
(携帯電話を所有している中学2年生の67%、高校2年生の68%)

学校には、携帯電話は必要ありません

携帯電話に係る様々なトラブルからお子さんを守るために

「携帯電話等に係る啓発活動推進会議」からの**4つの提案**

## 1 学校には、携帯電話の持ち込みをやめましょう

**108分**

が、**高校生が1日に**  
携帯電話等でインターネットを使う**平均時間**です。  
(中学生は**75分**です。)  
携帯電話の利用時間が増えると、学習時間等が確保できなくなります。

## 2 家庭では、保護者が子どもの携帯電話に責任を持ちましょう

**65%**

の**高校2年生の保護者が**、  
メールやインターネットをすることを**放任**しています。  
(**中学2年生の保護者は31%**です。)  
おさんは、保護者の想像以上の危険にさらされています。

## 3 家庭では、わが家の「ケータイルール」を作りましょう

**84%**

の**高校2年生が**、フィルタリング機能を使**っていません**。  
(**中学2年生は54%**です。)  
フィルタリング機能がないと、有害な情報にもアクセスできてしまいます。

## 4 学校では、発達段階に応じた情報モラル教育を徹底しましょう

**74%**

の**中学生が**、インターネットを使うとき「**ネチケット**  
(礼儀やマナー)を守る」ことに**気がついていません**。  
(**高校生は71%**です。)  
学校では、情報化社会における正しい判断や望ましい態度を育てていきます。

携帯電話は、どんな時に必要なのか、何のために使うのかなど、お子さんと十分話し合い、家庭のルールを作ってみましょう。

## 家庭における携帯電話の使用ルールを作りましょう！

子どもに携帯電話を持たせる場合には、トラブルに巻き込まれないように、  
家族でルールを決めましょう。

### ～ わが家の「ケータイルール」 10か条 ～

(例)

- 1 誹謗・中傷，いじめに使わない。
- 2 家庭では，保護者のいるところで使う。
- 3 保護者は，メール及び通信記録をチェックできる。
- 4 フィルタリング機能ははずさない。
- 5 インターネットに接続するときは，保護者の許可を得る。
- 6 メール返信「5分ルール」でしばらない，しばられない。
- 7 食事中や学習中は，電源を切る。
- 8 学校のルールを守る。
- 9 困ったことがあれば保護者に相談する。
- 10 ルールが守れない時は，使用を禁止する。

## 気軽に相談してください

「ネットいじめ」にあってしまったら・・・

全国統一ダイヤル

『24時間いじめ相談ダイヤル』 電話 0570-0-78310 (なやみ言おう)

広島県立教育センター

『いじめダイヤル24』 電話 082-420-1313

ネットトラブルで困ったら・・・

『広島県警察サイバー犯罪対策室』 代表電話082-228-0110

<http://www.police.pref.hiroshima.lg.jp/041/hightech/index.html>

『警察庁インターネット安全・安心相談』

<http://www.cybersafety.go.jp/>

「情報モラル」について勉強したいと思ったら・・・

『e-ネットキャラバン』

<http://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

『インターネットを利用するためのルールとマナー集』

<http://www.iajapan.org/rule/rule4chilid/v2/>



「フィルタリングの設定」について知りたいと思ったら・・・

『有害サイトアクセス制限サービス』

[http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/d\\_syohi/filtering.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/d_syohi/filtering.html)

#### 【携帯電話等に係る啓発活動推進会議】

(構成メンバー) 広島県都市教育長会会長，広島県町教育長会会長，広島県連合小学校長会会長，広島県公立中学校長会会長，  
広島県公立高等学校長協会会長，広島県PTA連合会会長，広島県高等学校PTA連合会会長，広島市PTA協議会会長  
(事務局) 広島県教育委員会，広島市教育委員会